

新年あけましておめでとうございます。

初めてのメキシコで年を越し、そして新年を迎えました。メキシコの新年は、いろんな人と集ってお酒を飲みながら踊り過ごし、ラジオを聞いてカウントダウン、そして乾杯。たくさんの人と「新年あけましておめでとう」と言いながらハグを交わします。私は年末年始にかけてツアーに参加し、温かい同行者の方々と楽しい年越しをすることが出来ました。

12日間でマヤ遺跡を巡るツアー

12月25日のクリスマスの夕方から1月5日までの12日間、私は友人とともにメキシコ人だらけのバスツアーに参加し、メキシコの南部にあるユカタン半島に点在する、**Edzna(エズナ)**、**Uxmal(ウシュマル)**、**Chichen Itza(チツェンイツァ)**、**Tulum(トゥルム)**、**Palenque(パレンケ)**のマヤ遺跡を周り、3つの **Genote(セノーテ)**という天然の地下水路を見学・遊泳、**Islas Mujeres(イスラ・ムヘーレス)**と **Cozumel(コスメル)**という2つの離島にもフェリーを使って渡り、日本では見ることのできなかつた世界を味わってきました。



Edzna(エズナ)



Chichen Itza(チツェンイツァ)



Uxmal(ウシュマル)



Tulum(トゥルム)

Palenque(パレンケ)



Edzna(エズナ) 遺跡は、山の奥に眠っているというような場所にあり、ジャングルを抜けた先に突然現れました。あまり人に知られている場所ではなかったので観光客は少なく、広い空間にまさに、「現れた」というようにピラミッドがありました。

Uxmal(ウシュマル) 遺跡は、マヤ遺跡の中で唯一ピラミッドの角が丸く、水の神様を祭っている遺跡です。全日程の中で一番暑い日でした。

Chichen Itza(チツェンイツァ) 遺跡は、マヤの遺跡の中で一番世界に知られているピラミッドです。メキシコシティ北部にある Teotihuacan(テオティワカン)と混同する人も多いのですが、春分と秋分に蛇の模様が浮かび上がるのがここ **Chichen Itza(チツェンイツァ)** で、近くに生贄を捧げたといわれる **Genote(セノーテ)** があります。

Tulum(トゥルム) 遺跡は、マヤ人たちが最後に作った遺跡で、侵略者であったスペイン人たちが一番最初に見つけたと言われている遺跡です。浜辺のすぐそばにできていることもあり、観光客が多く、遺跡見学をする人の中には水着を着たままの人がいました。

Palenque(パレンケ) 遺跡は、最終日に訪ねた場所でした。唯一の雨天でしたが、その雨の降り方が幻想的で、今迄で一番大きく感じたこの遺跡を神秘的に見せてくれました。



☆ツアーで出会った皆さんと☆ ☆CENOTE CLISTALINO(クリスタルセノーテ)☆

Genote(セノーテ)というのは、ユカタン半島全体にわたって繋がっている地下水路で、塩素濃度が淡水よりも低く、じっとしていると人体が沈んでしまう不思議な水をたたえた場所です。昔マヤの人々は美しい女性や、最も力強い男性をこの Genote(セノーテ)に重りをつけて沈めることで生贄として神にささげていました。実際にそれが行われていたのは Chichen Itza(チツェンイツァ)遺跡の Genote(セノーテ)だと言われています。数か所の Genote(セノーテ)は泳ぐことが許されています。今回は三か所の Genote(セノーテ)を巡り、緑の色をした場所と青い色をした場所、そして透明度の高い GENOTE CLISTALINO(クリスタルセノーテ)を訪ねました。



☆Islas Mujeres(イスラ・ムヘーレス)の南端☆



☆Cozumel(コスメル)の港☆

Islas Mujeres(イスラ・ムヘーレス)は、真っ白な浜とこの南端が印象的でした。島を一周する途中で立ち寄ったウミガメの博物館は小さいながらもたくさんのカメを見ることが出来、旅の中での小さな癒しの時間になりました。Cozumel(コスメル)は、カンクンリゾートの離島で一番大きな島で、ダイビングスポットやマリンスポーツの施設がいくつもありました。実はこの島にもマヤ文明の遺跡もあるのですが知られていないため、私と友人との二人占めの景色を堪能することが出来ました。

私は日本にいたときにツアーで旅行をしたことがなかったのですが、今回はこのツアーに参加したことで、なかなか入って行く事のできなかつたメキシコ人の中に入って、その雰囲気や彼らがあれこれ心配して声をかけてくれるその優しさを深く感じる事が出来ました。私達がうまく理解できないときは、かみ砕いて丁寧に説明してくれたりしました。CEPE(外国人のためのスペイン語学校)では聞くことのできないような発音やイントネーション、早すぎるスペイン語をバシバシ投げられたり、滑舌が悪すぎて言葉に聞こえないスペイン語にびっくりしたり、自分のスペイン語の能力と耳とを限界までフル活用して会話をした12日間になりました。もちろん、見て回った遺跡の人力を超えている威圧感や、登り終えたピラミッドから見た光景に勝る感動はありません。この素晴らしいツアーと一緒に探し、参加してくれた友人にたくさんの感謝を伝えたいと思います。